IDEC

Think Automation and beyond...

2025年3月期 上期
（2024年4月1日～2024年9月30日）
決算説明資料

2024年11月1日
ＩＤＥＣ株式会社
証券コード：6652

上期連結決算のポイント

IDEC

売 上	■売上高　**331億円**　（前年同期比 △12.5%） – 日本は、流通在庫調整の影響により売上が減少 – EMEAは主要産業の需要が落ち込み、アジア・パシフィックでは、中国経済の景気減速の影響により、それぞれ減収
利 益	■営業利益　**16億円**　（前年同期比 △61.7%） ■経常利益　**15億円**　（前年同期比 △67.7%） ■中間純利益※　**13億円**　（前年同期比 △59.6%） ※親会社株主に帰属する中間純利益 – 売上減少の影響により、利益も減少
配 当	■中間配当　**65円**　（前年同期 65円）

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結業績概要＜連結損益計算書＞－1

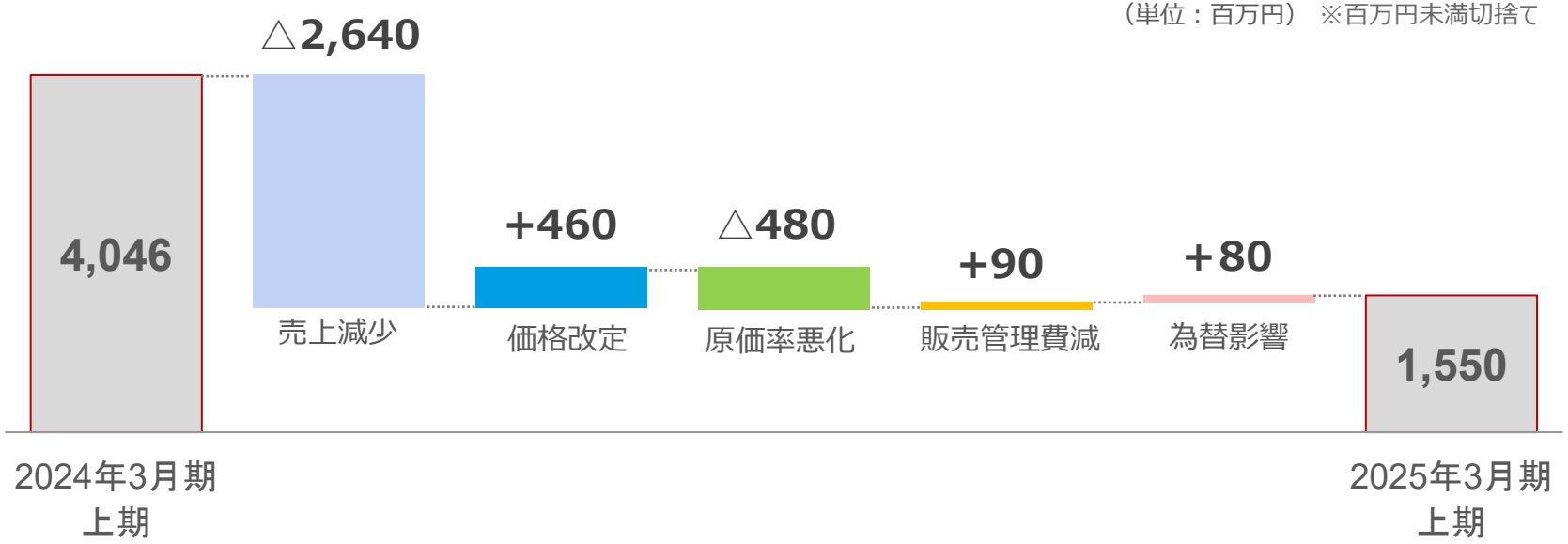
（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2024年3月期 上期		2025年3月期 上期		
	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
売上高	37,800	100.0%	**33,088**	**100.0%**	**△12.5%**
売上総利益	16,454	43.5%	**14,387**	**43.5%**	**△12.6%**
販売費及び一般管理費	12,407	32.8%	**12,837**	**38.8%**	**＋ 3.5%**
営業利益	4,046	10.7%	**1,550**	**4.7%**	**△61.7%**
経常利益	4,530	12.0%	**1,463**	**4.4%**	**△67.7%**
親会社株主に帰属する中間純利益	3,174	8.4%	**1,281**	**3.9%**	**△59.6%**
1株当たり中間純利益（潜在株式調整前）	108.30円	－	**43.50円**	**－**	**△64.80円**
米ドル平均レート (円)	141.06円		**152.77円**		**+11.71円**
ユーロ平均レート (円)	153.45円		**166.05円**		**+12.60円**
人民元平均レート（円）	19.75円		**21.16円**		**＋ 1.41円**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結営業損益変動要因

■ 価格改定によるプラス効果があったものの、収益性の高い日本の売上減少や原価率の悪化の影響などにより、営業利益は前年同期比で**約25億円減少**

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結業績概要＜連結損益計算書＞－2

■ 収益性の高い日本の売上回復に伴い、営業利益率は1Q比では改善

（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2024年3月期						2025年3月期				
	2Q (7-9月)		3Q (10-12月)		4Q (1-3月)		1Q (4-6月)		2Q (7-9月)		
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比
売上高	19,620	100.0%	16,540	100.0%	18,370	100.0%	15,962	100.0%	**17,126**	**100.0%**	**△12.7%**
売上総利益	8,553	43.6%	6,848	41.4%	7,716	42.0%	6,861	43.0%	**7,526**	**43.9%**	**△12.0%**
販売費及び一般管理費	6,172	31.5%	6,244	37.8%	6,090	33.2%	6,589	41.3%	**6,248**	**36.5%**	**＋ 1.2%**
営業利益	2,381	12.1%	603	3.6%	1,625	8.9%	272	1.7%	**1,278**	**7.5%**	**△46.3%**
経常利益	2,507	12.8%	532	3.2%	1,858	10.1%	494	3.1%	**969**	**5.7%**	**△61.3%**
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,706	8.7%	263	1.6%	969	5.3%	300	1.9%	**980**	**5.7%**	**△42.6%**
1株当たり四半期純利益（潜在株式調整前）	58.14円	－	8.86円	－	32.94円	－	10.21円	－	**33.29円**	**－**	**△24.85円**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

仕向地別売上状況

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て （構成比）	2024年3月期 上期	2025年3月期 上期	前年 同期比
日本	14,272 (37.8%)	**11,138 (33.7%)**	△22.0%
海外	23,528 (62.2%)	**21,950 (66.3%)**	△ 6.7%
米州	7,331 (19.4%)	**7,100 (21.5%)**	△ 3.1%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	7,689 (20.3%)	**7,568 (22.9%)**	△ 1.6%
アジア・ パシフィック	8,507 (22.5%)	**7,281 (22.0%)**	△14.4%
合計	37,800 (100.0%)	**33,088 (100.0%)**	△12.5%

日 本　前年同期比 △22.0%

- 主要産業での足踏み感や、流通在庫調整局面の影響もあり、売上は減少

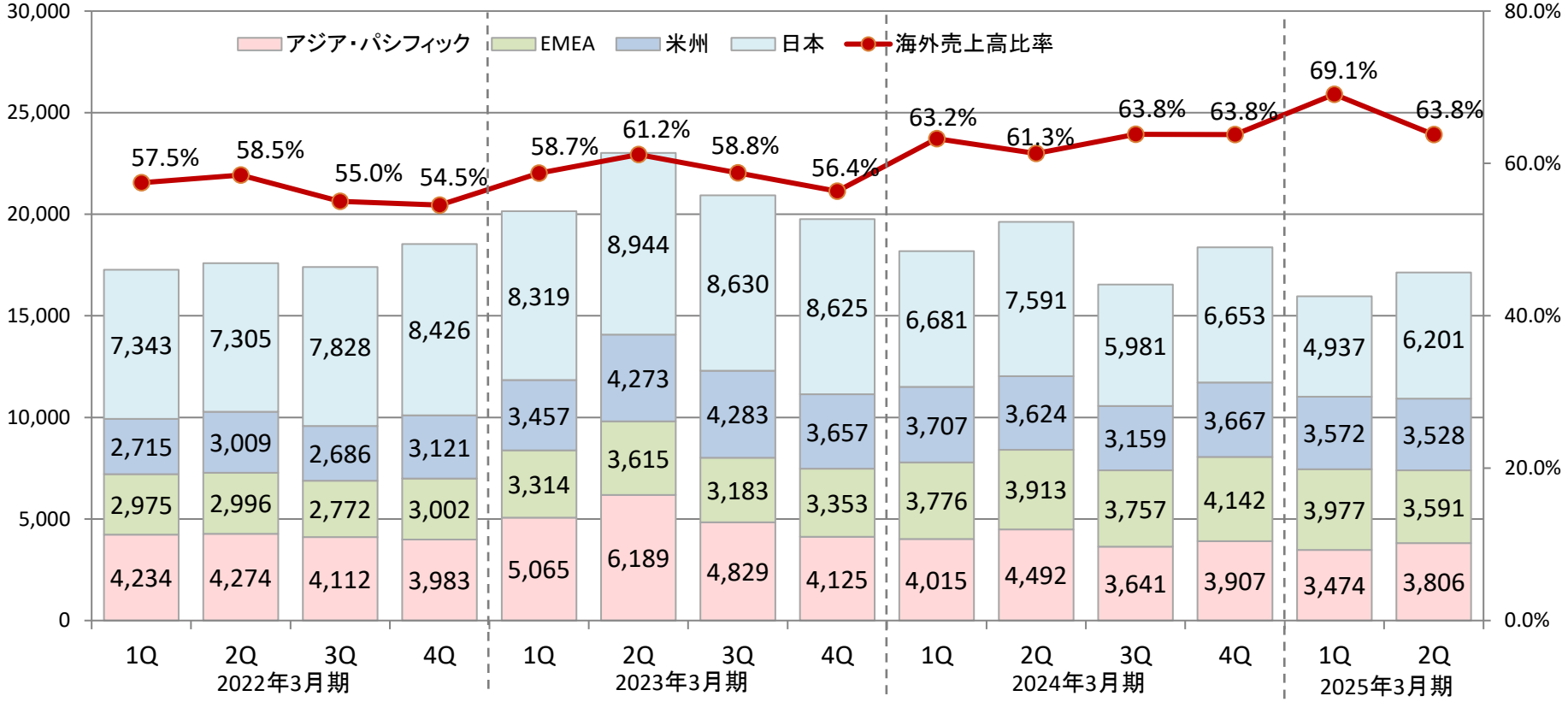
海 外　前年同期比 △ 6.7%

- 米州の流通在庫は一定水準に落ち着いたものの、前年同期比では減少
- EMEAは、欧州の景気低迷や地政学リスクの影響などにより、主要産業の需要が落ち込み売上が減少
- アジア・パシフィックは、中国経済の景気減速の影響で売上は減少

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

仕向地別売上状況　（四半期推移）

（単位：百万円）　※百万円未満切捨て



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

製品別売上状況

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て （構成比）	2024年3月期 上期	2025年3月期 上期	前年 同期比
HMI事業	17,434 (46.1%)	**16,378** **(49.5%)**	△ 6.1%
ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂ事業	6,165 (16.3%)	**5,487** **(16.6%)**	△11.0%
ｵｰﾄﾒｰｼｮﾝ＆ｾﾝｼﾝｸﾞ事業	5,337 (14.2%)	**4,174** **(12.6%)**	△22.4%
安全・防爆事業	6,260 (16.6%)	**5,206** **(15.7%)**	△16.8%
システム	1,969 (5.2%)	**1,534** **(4.6%)**	△22.1%
その他	593 (1.6%)	**308** **(1.0%)**	△48.0%
合　計	37,800 (100.0%)	**33,088** **(100.0%)**	△12.5%

HMI事業

スイッチやプログラマブル表示器において、特に日本での流通在庫調整が継続したことなどにより減少

インダストリアルコンポーネンツ事業

主力の中国市場において制御用リレーなどの売上が減少

オートメーション＆センシング事業

主に米州においてプログラマブルコントローラが減少し、全体でも売上は減少

安全・防爆事業

日本や中国市場を中心とした流通在庫調整や、半導体・工作機械など主要産業の需要が減少した影響で、安全関連機器が減少

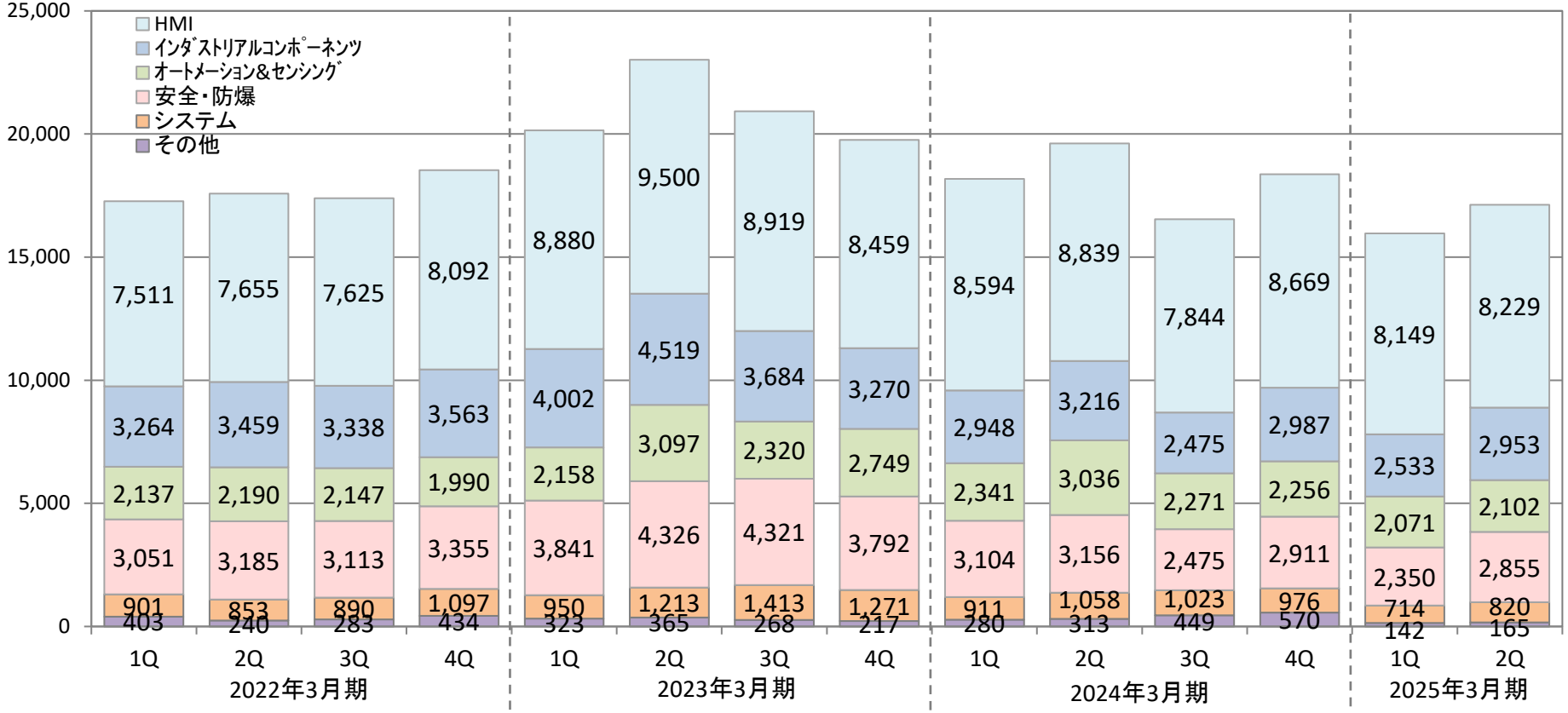
システム

アジア・パシフィックで、半導体製造設備・物流関連設備などの制御盤の売上が減少

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

製品別売上状況　（四半期推移）

（単位：百万円）　※百万円未満切捨て



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

受注状況

単位：百万円 ※百万円未満切捨て	2024年3月期　上期		2025年3月期　上期			
	受注高	受注残高	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
日本	12,308	9,140	**13,104**	＋ 6.5%	**6,757**	△26.1%
米州	5,749	3,233	**6,772**	+17.8%	**2,611**	△19.2%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	7,402	9,340	**7,198**	△ 2.8%	**7,370**	△21.1%
アジア・ パシフィック	5,003	3,005	**5,367**	＋ 7.3%	**2,585**	△13.9%
合計	30,463	24,720	**32,442**	＋ 6.5%	**19,325**	△21.8%

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

受注状況　（四半期推移）

IDEC

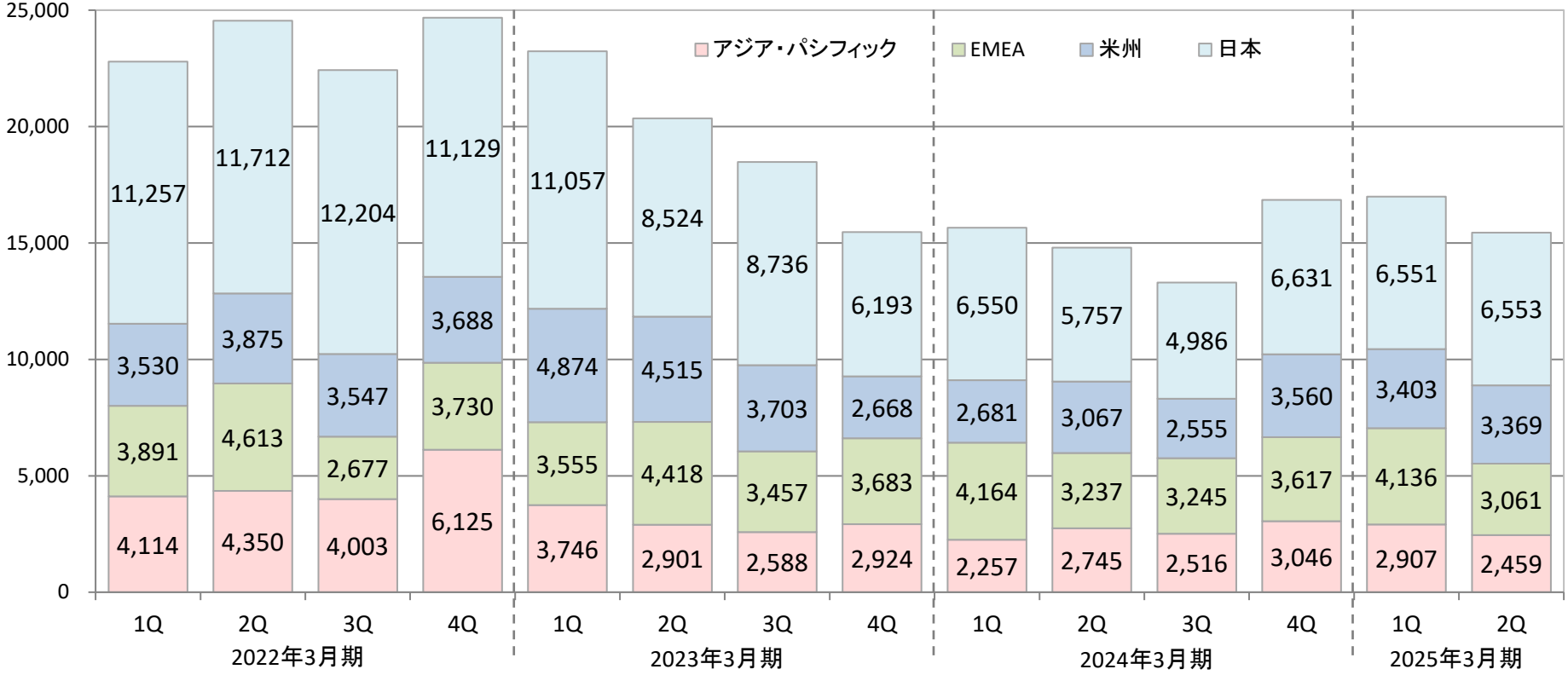
■ EMEAはドイツやフランスなどの市況悪化の影響を受けており、アジア・パシフィックはOEM先からの受注減少の影響により、当初想定と比べて厳しい状況

単位：百万円 ※百万円未満切捨て	2024年3期						2025年3期			
	2Q（7月～9月）		3Q（10月～12月）		4Q（1月～3月）		1Q（4月～6月）		2Q（7月～9月）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日本	5,757	9,140	4,986	7,012	6,631	6,135	6,551	7,013	**6,553**	**6,757**
米州	3,067	3,233	2,555	2,771	3,560	2,853	3,403	2,750	**3,369**	**2,611**
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	3,237	9,340	3,245	8,641	3,617	7,993	4,136	8,038	**3,061**	**7,370**
アジア・ パシフィック	2,745	3,005	2,516	3,058	3,046	2,988	2,907	3,205	**2,459**	**2,585**
合計	14,808	24,720	13,305	21,485	16,856	19,971	16,999	21,008	**15,443**	**19,325**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

受注状況　（四半期推移）

（単位：百万円）　※百万円未満切捨て



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結業績概要 ＜連結貸借対照表＞

資産のポイント

- 現金及び預金が増加した一方、売上債権や固定資産、棚卸資産が減少したことなどにより、総資産は前期末比48.9億円減少

負債のポイント

- 借入金や繰延税金負債、仕入債務が減少したことなどにより、負債は前期末比31.3億円減少

純資産のポイント

- 為替換算調整勘定が減少したことなどにより、純資産は前期末比17.5億円減少

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て	2024年3月期 （当会計年度）	2025年3月期 （9月末）	前会計年度末比 増減
流動資産	54,921	51,816	△3,105
固定資産	52,217	50,436	△1,780
流動負債	23,830	20,650	△3,180
固定負債	17,301	17,348	＋ 47
純資産	66,006	64,253	△1,753
総資産	107,138	102,252	△4,886
自己資本比率	61.2%	62.3%	＋ 1.1%

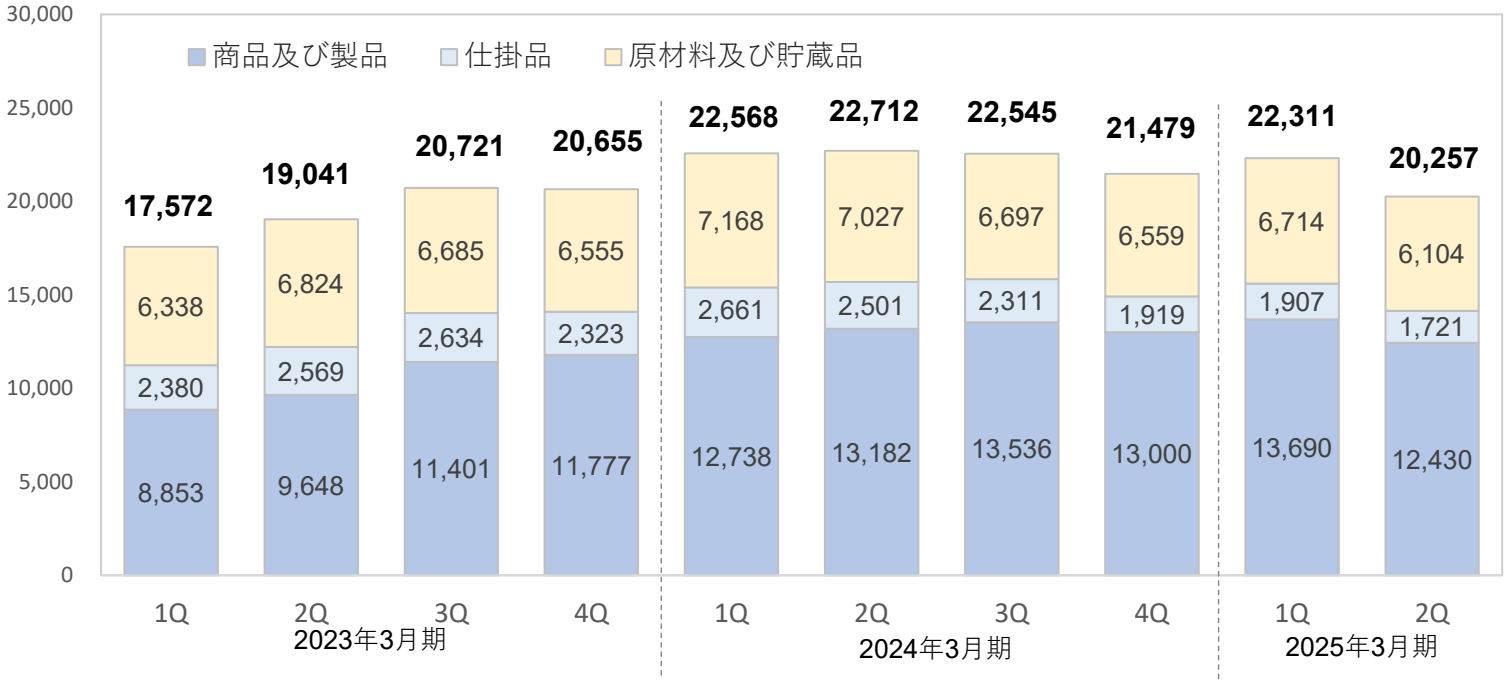
Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結業績概要 ＜棚卸資産＞

■ 為替の影響もあり増加傾向が続いていたものの、前2Qをピークに徐々に減少

（単位：百万円）

棚卸資産推移



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

連結業績概要 ＜連結CF計算書＞

IDEC

営業活動によるCF

- 売上債権及び契約資産の減少などにより約67.4億円

投資活動によるCF

- 有形固定資産の取得などにより約△10.8億円

財務活動によるCF

- 借入金の返済や配当金などの支出により約△42.5億円

（単位：百万円）※百万円未満切捨て	2024年3月期　上期	2025年3月期　上期	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,401	6,741	+4,339
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204	△1,082	△　878
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	2,197	5,658	+3,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,850	△4,250	△1,399
現金及び現金同等物の期末残高	15,131	16,131	+999
設備投資額	1,442	1,980	+538
減価償却費	1,925	2,037	+111

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

構造改革の取り組みと
2025年3月期 業績予想の見直し

新生IDECに向けた構造改革

IDEC

■ 過去を顧みて新たなIDECに生まれ変わるために構造改革を断行

これまで	■ コロナ後のグローバルサプライチェーンの混乱、市場動向の急激な変化により、**流通在庫、自社在庫の拡大による業績への影響**
今期 **（構造改革進行期）**	■ これまでの事業構造や経営基盤を刷新して**「新生IDEC」への構造改革を進行** ■ 今期は、コア事業へ集中するための事業再編、効率性向上のための拠点再編、人員の最適化、在庫の適正化を実施
新生IDEC	■ **顧客中心のビジネス構造へ転換**し市場変化への対応力を向上 ■ **One IDECを成し遂げる**経営基盤の構築と適材適所な経営資源の配置

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

新生IDEC実現に向けたロードマップ

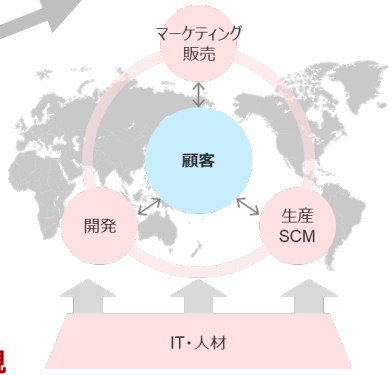
■ 新生IDEC実現に向けて、**全社的な構造改革を段階的に実施**

新生IDECに向けた構造改革 → **新生IDEC**

コロナ流行による
市場混乱

2024年3月

2025年3月



飛躍に向けた基盤固め

グローバルレベルでマーケットニーズに即応できる体制を実現

顧客課題を解決するソリューション事業拡大

開発拠点のグローバル3拠点化

**顧客中心の
ビジネス構造**

事業再編

人員の最適化

在庫の適正化

事業と拠点のグローバル最適配置

One IDECを支える人材獲得・育成

最適なSCMの確立

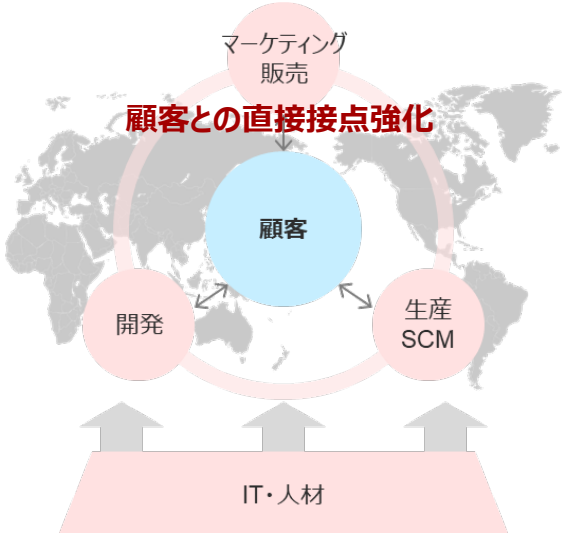
グローバルITシステムの構築

One IDEC

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

顧客課題を解決するソリューション事業拡大

■ 顧客課題を解決する**真のソリューションプロバイダーへ**



1 注力業界・アプリケーションチームの強化

- 特定業界や特定アプリケーションに対する、横展開可能なソリューションモデル構築に向けたマーケティング活動の展開
- グローバルおよびローカル展開に対応するための、クロスファンクショナルなチーム体制の構築

2 プロダクトマーケティングチームの強化

- 顧客課題を解決するソリューションを実現する、キーコンポーネンツの製品化推進
- 製品の収益性向上、または製品の差別化強化

3 ソリューション事業の強化

- お客さまの開発コストと開発時間を削減することで、お客さまに付加価値を提供できる、ez-Wheelプロダクト、レーダセンサなど、市場での競争優位な製品を中心にした選任プロジェクト体制による業界攻略
- 販売・技術・マーケティングが一体となった、スピード感のある顧客対応の実現

4 コンサルティング・サービス事業の創出

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

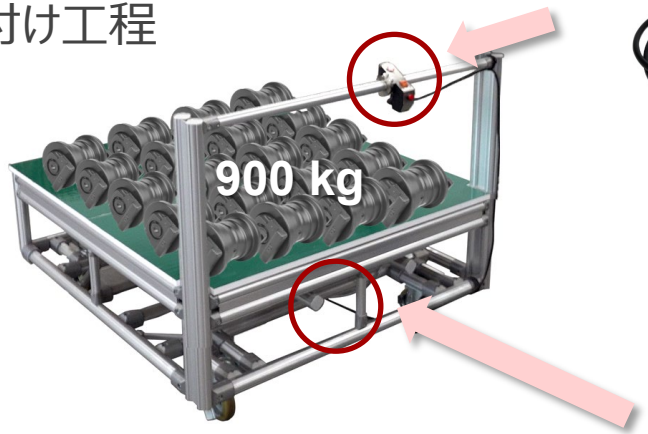
【事例紹介】ez-Wheelプロダクト

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

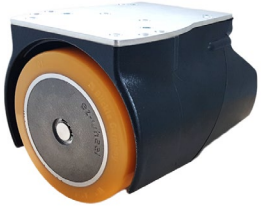
【事例紹介】アシストホイールドライブによる台車省力化ソリューション

IDEC

■ 建設機械の製造ライン：部品組み付け工程



アシストホイールドライブ
コントローラ



アシストホイールドライブ
（AWD）

【課題】

- **台車 ＋ 部品重量 ＝ 総重量 900 kg**
- **1日 18時間稼働**

- 900kgある台車を人力のみで搬送する作業が、昼夜繰り返される**過酷な労働のため、作業者が退職し、オペレーションが安定しなかった**

【課題を解決したソリューション】

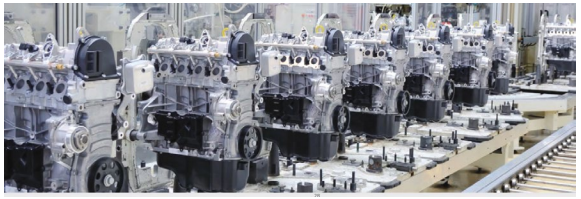
- 機能がオールインワンになったAWDの採用により**台車が簡単に電動化、作業者の負荷が大幅に軽減して雇用が安定**
- 稼働率最大化のための最適なシステム構成を提案し、**最小のシステムで効率を最大化**

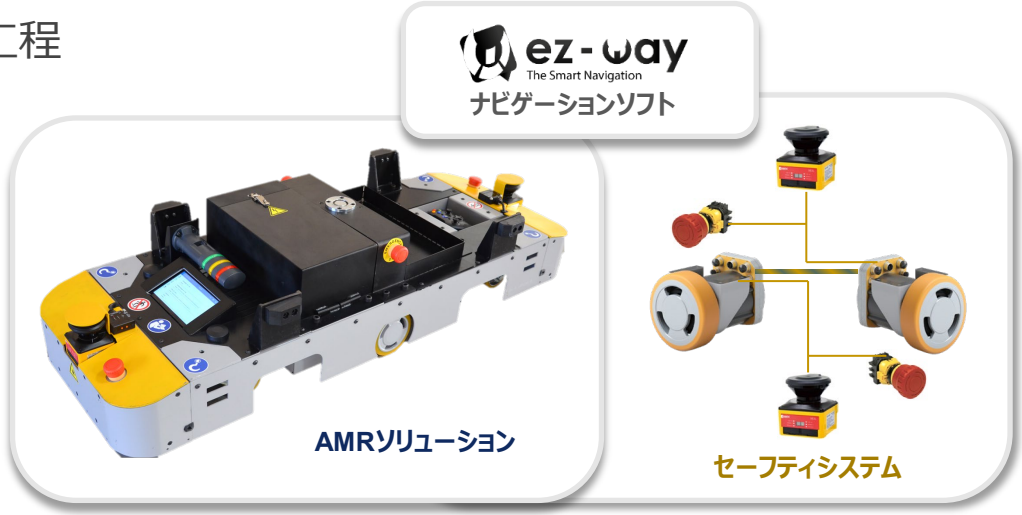
Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

【事例紹介】セーフティホイールドライブ（SWD）によるAMRソリューション

IDEC

■ 自動車メーカー 製造ライン：部品搬送工程





【課題】

- 複数のAGV/AMRの交通渋滞を避けるため、**統一規格に準拠したソフト**、**国際安全規格への適合**が必須
- 自動車用の部品搬送に**特化した特殊台車**に合わせた**カスタマイズが必要**

【課題を解決したソリューション】

- IDEC独自のナビゲーションソフト**「ez-way」の採用により運用を効率化**、SWDを中心としたセーフティシステムにより**国際安全規格にも準拠**
- 生産ラインの工程間搬送を想定して作成することで**開発工数を大幅に短縮し**、シンプルなシステム構成でアプリケーションに**最適化したカスタマイズを実現**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

顧客ニーズに基づくソリューション、HMI-Xをリードする製品群

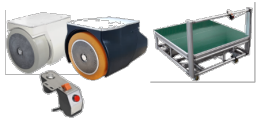
IDEC

■ 顧客課題を解決する**真のソリューションプロバイダーへ**

AGV・AMR自社開発ニーズ
ez-Wheelの安全自律走行ホイール

見えないモノを検出するニーズ
IATのセンサ

台車の省力化ニーズ
非常停止アシストシステム



入退出管理・機械権限認証ニーズ
RFIDリーダ

協働ロボットをあたる前に止めたいニーズ
ANSHINセンサ

非接触ニーズ
タッチレススイッチ

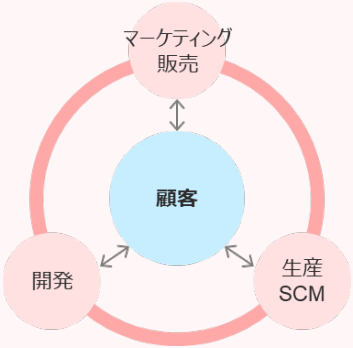
リモート停止ニーズ
非常停止アシストシステム

タブレットの安全化ニーズ
セーフティコマンダ

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

One IDECを実現する
経営基盤の構築と適材適所な経営資源の配置

■ 「顧客中心のビジネス構造へ転換」を支える
One IDECとしての事業・拠点、プロセス・ IT、人材戦略



事業・拠点戦略

グローバルでの最適化に向けた
事業と拠点の再編

プロセス・ IT戦略

ERPやSCPをはじめとした
グローバルで統一されたプロセスとシステムの構築

人材戦略

タレントマネジメントシステムを活用した
グローバルでの配置転換・交流の活発化

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

事業再編

■ IDECグループとしてのノンコア事業を再編

● 太陽光発電事業の譲渡：2025年3月31日 クロージング予定（契約 2024年11月）

✓ 選択と集中を前提とした事業ポートフォリオの見直しの一環として、主要事業とのシナジーの観点から太陽光発電関連事業を東京ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞｿﾘｭｰｼｮﾝ㈱へ譲渡し、より強みを活かせる事業に集中特化

（譲渡対象会社）

会社名	IDECｼｽﾃﾑｽﾞ&ｺﾝﾄﾛｰﾙｽﾞ㈱
設立日	1972年12月
代表者	代表取締役社長　松本 勝範
資本金	1億7千万円
事業内容	ｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｿﾘｭｰｼｮﾝ提供 産業用・自家消費用太陽光発電ﾜﾝｽﾄｯﾌﾟｿﾘｭｰｼｮﾝ提供

（譲渡先）

会社名	東京ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ （東京ガス株式会社 100%出資の子会社）
設立日	2015年４月
代表者	代表取締役 社長執行役員　小西 康弘
資本金	140億円
事業内容	ｶﾞｽ・電気営業及びｵﾝｻｲﾄ・ｴﾈﾙｷﾞｰｻｰﾋﾞｽ事業 ｴﾈﾙｷﾞｰ関連設備の計画・設計・施工・ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝ・ﾒﾝﾃﾅﾝｽに関連する機器等に関する事業等

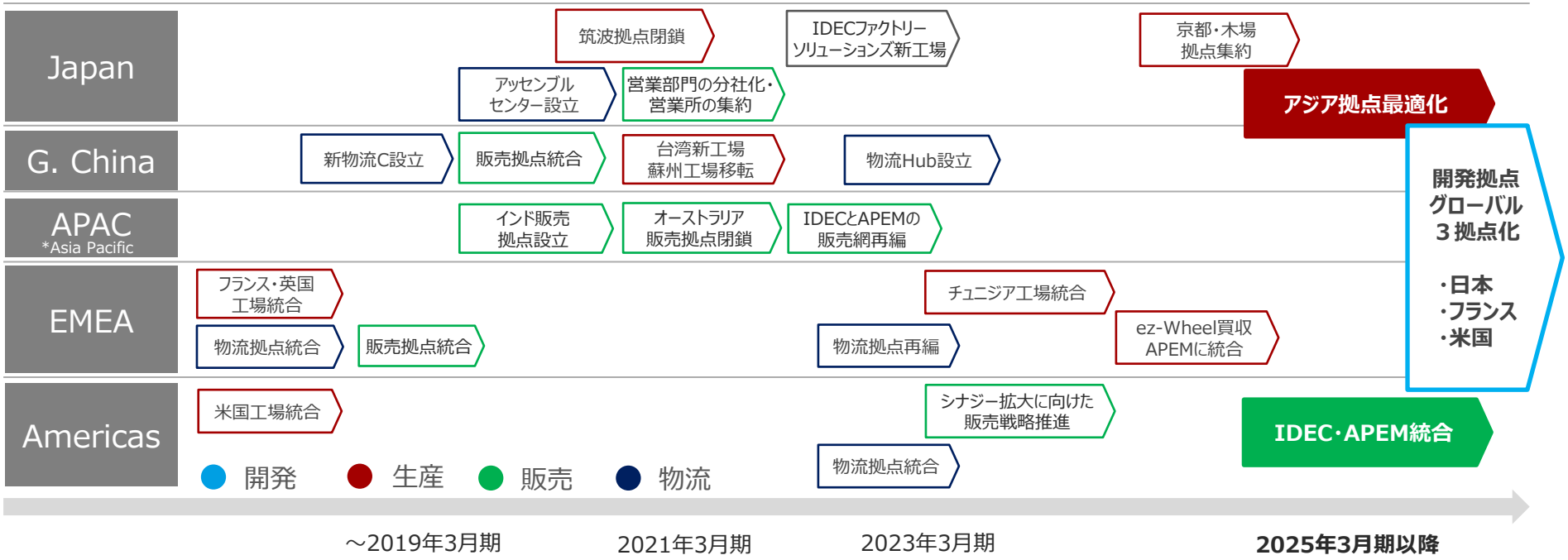
● ファインバブル事業の承継：2024年7月

✓ これまで取り組んできた、微細気泡の生成システムなどのファインバブル事業について、収益事業化が困難であり、主力事業とのシナジーも期待できないことから、事業のスピンアウトを前提としたIFBテクノロジーズ㈱へ事業承継を実施

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

拠点戦略：拠点のグローバル最適配置

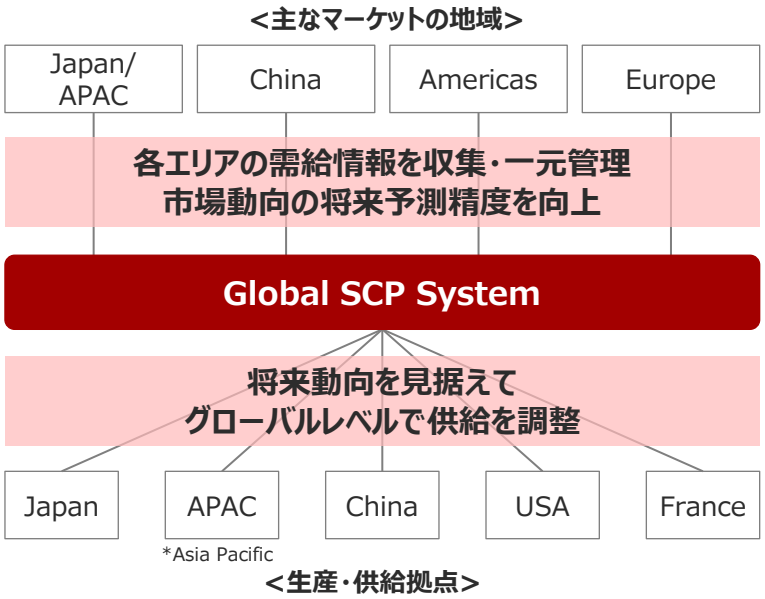
- **国内拠点再編**：買収拠点の**京都事業所・木場事業所 閉鎖**、尼崎事業所への集約（2024年9月）
  中期的な観点から外部活用の拡大を前提とした拠点再編の推進
- **海外拠点再編**：IDEC・APEMとの更なるシナジー追求のため**北米事業の統合化**推進（2026年3月期）

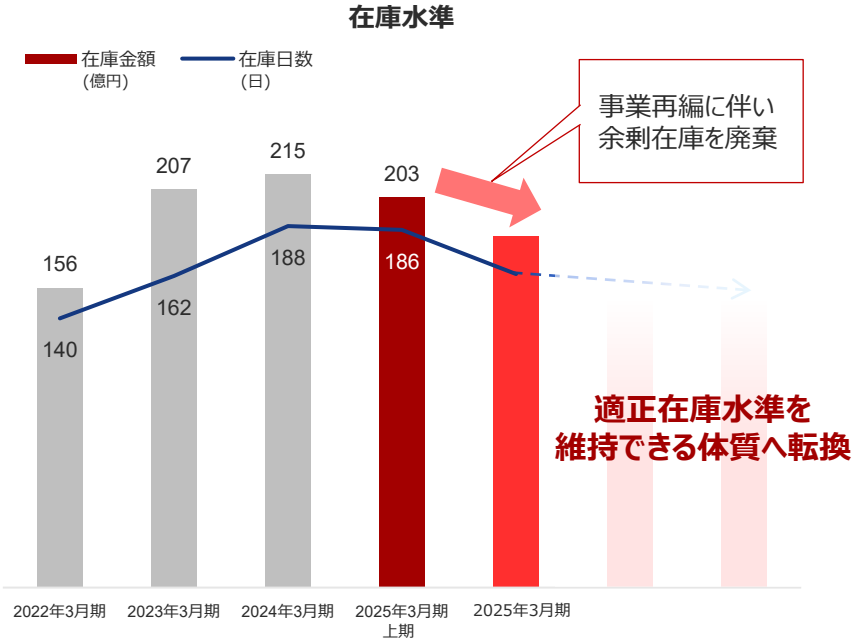


Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

IT・プロセス戦略：グローバルレベルの需給管理強化

- Global SCP Systemを活用し、**各地域の需要動向を把握**することで、将来動向を見据えた迅速な生産供給の調整が可能な体制を整備
- 抜本的な事業構造改革に伴い、**過剰在庫を廃棄したうえで、適正水準を継続する体質へ転換**





Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

人材戦略

■ 新生IDECのビジネスを支える**人材を継続的に獲得・育成し、グローバルに活躍できる環境を整備**

グローバル タレントマネジメントによる 適材適所、人材配置 の推進

- 人材の育成・活躍を支える制度や情報基盤を、グローバルレベルで整備・展開し、国・地域を超えた配置・育成を推進

新生IDECを支える 人材の獲得・育成

- これまでのビジネスの考え方やプロセスから転換し、新生IDECの実現を強力に推進する、**グローバル人材の獲得・育成**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

人材戦略：セカンドキャリア支援制度の拡充

IDEC

■ 制度拡充の背景

- 社員の働き方や就業意識は急速に変容しており、当社においても、さらなるグローバル化やDXを強力に推し進めており、今までの延長線ではなく「新生IDEC」の創出を推進
- そういった状況の中で、社員の多様化する職業観・ライフプランをサポートするとともに、当社のさらなる発展と、**社員年齢構成の是正を図るなど組織人員の最適化**を考慮し、現状運用している「セカンドキャリア支援制度」について、一定期間、**対象者の拡大・優遇措置を拡充**

制度概要

（概要）　：通常の退職金に加え、既存のセカンドキャリア支援制度に特別加算
　　希望者には再就職支援を全額会社負担で実施
（制度対象）：一定条件を満たした国内従業員
（申請期間）：2024年12月～2025年3月末
（損益影響）：一定水準の影響を今年度特別損失に織り込み

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

2025年3月期 通期業績予想の修正

- 流通在庫調整の影響や欧州における景気低迷などにより、主力製品群の需要回復が予想以上に遅れるなど厳しい状況が続いているため、業績を下方修正

- 持続的な高収益企業となるための構造改革に伴って発生する、特別利益や特別損失を今期計上し、来期以降の収益性向上を目指す

	主要項目
特別利益	● 事業所の閉鎖・売却 ● サイバーアタックに関する保険金 ● ノンコア事業の再編　等
特別損失	● セカンドキャリア制度の拡充 ● 過剰在庫の適性化　等

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

2025年3月期 通期業績予想

（単位：百万円） ※百万円未満切り捨て	2024年3月期		2025年3月期				
	実績	対売上比	期初予想	対売上比	修正予想	対売上比	前期比
売上高	72,711	100.0%	71,700	100.0%	**66,900**	**100.0%**	**△ 8.0%**
売上総利益	31,019	42.7%	31,200	43.5%	**28,790**	**43.0%**	**△ 7.2%**
販売費及び一般管理費	24,743	34.0%	26,000	36.3%	**25,580**	**38.2%**	**△ 3.4%**
営業利益	6,276	8.6%	5,200	7.3%	**3,210**	**4.8%**	**△48.9%**
経常利益	6,920	9.5%	5,200	7.3%	**3,120**	**4.7%**	**△54.9%**
親会社株主に帰属する当期純利益	4,407	6.1%	4,000	5.6%	**1,420**	**2.1%**	**△67.8%**
1株当たり当期純利益（潜在株式調整前）	150.10円	–	136.23円	–	**48.20円**	**–**	**△101.90円**
USDレート (円)	144.59円		148円		**150.12円**		**+5.53円**
EURレート (円)	156.74円		160円		**163.13円**		**+6.39円**
人民元レート（円）	20.13円		20.50円		**20.83円**		**+0.70円**

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

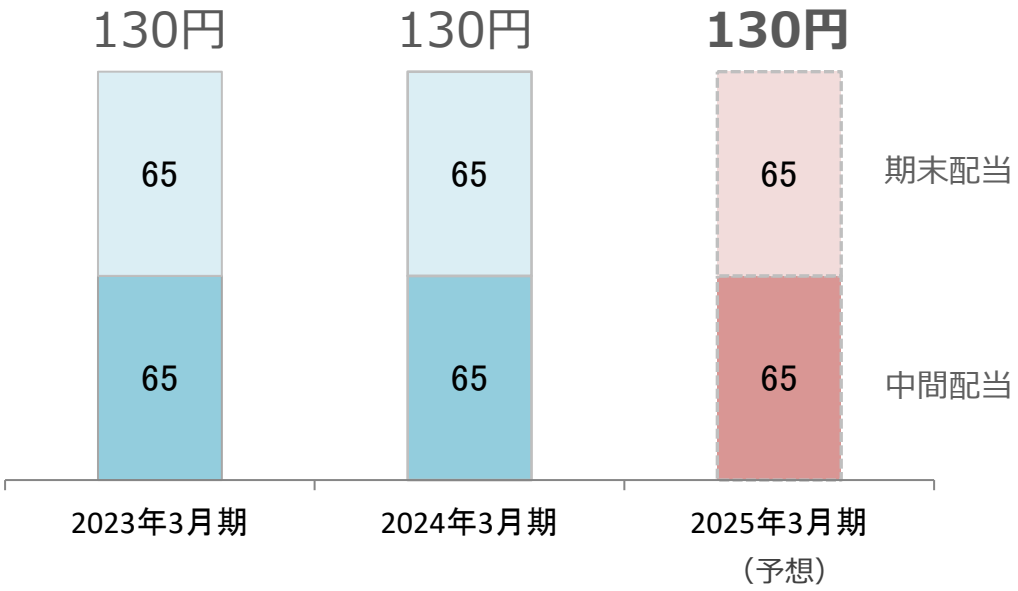
2025年3月期 連結売上高予想

（単位：百万円） ※百万円未満切捨て	2024年3月期	2025年3月期		
	実績	期初予想	修正予想	前期比
HMI事業	33,948	34,700	**32,600**	**△ 4.0%**
インダストリアルコンポーネンツ事業	11,629	11,000	**11,000**	**△ 5.4%**
オートメーション事業＆センシング事業	9,904	9,900	**8,500**	**△14.2%**
安全・防爆事業	11,647	11,300	**10,800**	**△ 7.3%**
システム	3,969	3,200	**2,900**	**△26.9%**
その他	1,612	1,600	**1,100**	**△31.8%**
合　計	72,711	71,700	**66,900**	**△ 8.0%**
国内売上高	26,907	25,200	**23,800**	**△11.5%**
海外売上高	45,804	46,500	**43,100**	**△ 5.9%**
（海外比率）	（63.0%）	（64.9%）	（64.4%）	

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

2025年3月期 配当予想

- 2024年3月期：年間配当　130円（配当性向：86.6%、DOE：6.2%）
- 2025年3月期：年間配当予想 130円（予想配当性向：269.7%、DOE：6.0%）



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

参考資料

2025年3月期通期　為替レートと為替感応度

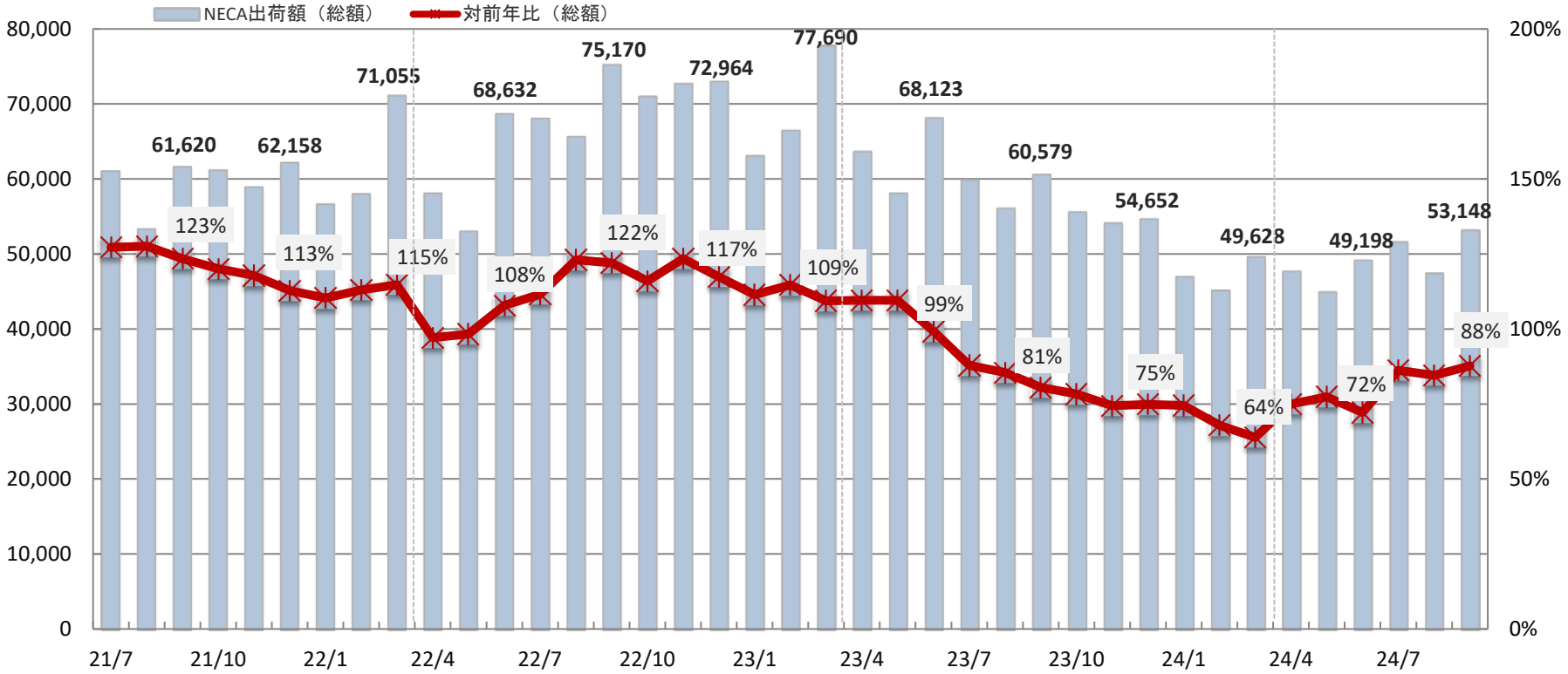
通貨	為替前提	1円変動による影響額 ※人民元は0.1円変動の影響額	
		売上高	営業利益
米ドル	150.12円	約55百万円	約7百万円
ユーロ	163.13円	約135百万円	約10百万円
人民元	20.83円	約35百万円	約3百万円

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

21年7月～24年9月の業界出荷額推移と対前年比の状況

（単位：百万円）



Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

製品別売上区分

HMI

・制御用操作スイッチ
・ジョイスティック
・表示灯
・プログラマブル表示器

APEM製品

インダストリアルコンポーネンツ

・スイッチング電源
・端子台
・制御用リレー/ソケット
・サーキットプロテクタ
・産業用LED照明

オートメーション＆センシング

・プログラマブルコントローラ
・センサ
・自動認識機器

安全・防爆

・安全関連機器
・防爆関連機器

システム

・協働ロボットシステム
・表示器複合システム
・セキュリティシステム
・その他各種システム

その他

・環境・エネルギー関連事業

Copyright IDEC Corporation. All rights reserved.

この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従って、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社
経営戦略企画本部
TEL ：06-6398-2505
FAX ：06-6398-2587
E-mail : yasuyuki.ogawa@idec.com